

礼拝プログラム □主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 ルカ 19:39-40……………御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
- *賛美 …………… 53番
- *交読文 …………… 58番
- *使徒信条 …………… 会衆一同
- *頌栄 …………… 9番
- 礼拝のための祈り ……… 1部:渡辺和歌子 働き人 2部:小林美之 働き人
- 賛美 …………… 248番
- メッセージ …………… 聖なるお方の手の釘を見よ(ヨハネ 19:19-22)
- 御言葉を適用する祈り …… 会衆一同
- 賛美 …………… 178番
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告と歓迎 ……………
- *主の祈り …………… 会衆一同
- *祝祷 …………… パスター

祈祷課題

- ・この教会が天の声、すなわち御言葉なるキリストに聞き従い、御心を行う教会であるように
- ・兄弟姉妹達が御言葉をたくわえ、昼も夜も口ずさみ、出るにも入るにも祝福されるように
- ・主を愛し、御言葉に忠実な、御霊に満ちた働き人、70名が与えられるように
- ・病、貧しさ、悲しみ、捕われの内にある兄弟姉妹のいやし、慰め、解放のために
- ・終末の災い(戦争、地震、飢饉など)に実際に直面している世界の兄弟姉妹達のために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

まことに彼は___の病を負い、___の悲しみをにになった。しかるに、___は思った、彼は打たれ、神にたたかれ、苦しめられたのだと。しかし彼は___のとがのために傷つけられ、___の不義のために砕かれたのだ。彼はみずから懲らしめをうけて、___に平安を与え、その打たれた傷によって、___はいやされたのだ。___はみな羊のように迷って、おのおの自分の道に向かって行った。主はすべての者の不義を、彼の上におかれた。・・・しかも彼を砕くことは主のみ旨であり、主は彼を悩まされた。彼が自分を、とがの供え物となすとき、その子孫を見ることができ、その命をながくすることができる。かつ主のみ旨が彼の手によって栄える。彼は自分の魂の苦しみにより光を見て満足する。義なるわがしもべはその知識によって、多くの人を義とし、また彼らの不義を負う。(イザヤ 53:4-11)

本日より始まる1週間は、教会暦における四旬節の最後、主の十字架の苦しみを覚える「受難週(聖週間)」であり、本日はその起点の「しゅろの聖日(パームサンデー)」、すなわち、イエス様がろばに乗ってエルサレムに入城し、人々は「ホサナ」と叫びながらしゅろの葉を持って迎えた事を覚える日である。最後の三日間は聖木曜日、聖金曜日、聖土曜日と呼ばれ、木曜日には主の晩餐を、金曜は主の十字架での死を覚える日、そして次の主日は、キリスト者にとって最も重要な、主イエス・キリストの復活を記念する「復活祭」である。この一連の、主の十字架の死と復活は、全人類にとって最も重要な出来事である。神の御子・キリストが多くの人のために死ぬ事、それによって救いがもたらされる事は、預言者イザヤをはじめ、多くの預言者達を通して伝えられて来たが、主は、預言者達の口を通してだけではなく、実は、ご自身の「御名」を通して、イエス・キリストこそメシヤであると、名前の中に意味を込めて伝え続けておられたのだ。主の御名には、どのような意味が隠されているのか？それは、ヘブライ語で見なくては分からない。

主の御名「エホバ」はヘブライ語では「יהוה」であるが(ヘブライ語は昔の日本語のように、右から左の方向で読む)、この4文字(ユッド、ヘー、ヴァヴ、ヘー)は「神聖4文字」と呼ばれ、ユダヤ人は聖なる主の御名をみだりに口に出す事をしないが、ヘブライ語の文字には、それぞれ意味が込められている。

「ユッド」は「手」が関係する文字であり、「ヘー」は「見よ」という意味がある。また、「ヴァヴ」には「釘」の意味がある。すなわち主の御名、ユッド、ヘー、ヴァヴ、ヘーは「手を見よ、釘を見よ」という意味があるのだ!

主は実に、イエス様が十字架上で釘うたれる事を、主エホバの御名が人に知らされた時以来、ずっと、その御名を通して語り続けておられたのだ。つまり、何百年、何千年の間、主の御名が宣言される度に、「あの手を見なさい、釘打たれたあの手を見なさい」と、ずっと宣言され続けて来たわけである。

さらに、イエス様の御名も、ヘブライ語で読むと、意味が浮かび上がってくる。

イエス様の御名、イエシュアは、ヘブライ語では「ישוע」(ユッド、シン、ヴァヴ、アイン)であるが、「ユッド」は「手」の意味、「シン」は「聖なる」、「ヴァヴ」は「釘」、「アイン」は「目」、の意味がある。これをつなげると、聖なる御方の手の釘を、その目ではっきり見なさい、という意味になるのではなからうか。

父なる神様の御名も、御子イエスの御名も、あかしする。聖なる御方の手を、釘を、はっきり見なさい、と。

さらに、父なる神様は、イエス様が十字架につけられたあの場面でも、この御方こそが「手を見よ、釘を見よ」と言われて来た、あの御方である、この方を見よ、と示されている。どういふ事か。

ポンテオ・ピラトは、イエス様が十字架につけられる時、罪状書きを十字架の上に掲げたが、彼はそこに「ユダヤ人の王ナザレ人イエス」と書いた。ユダヤ人達は「ユダヤ人の王、と書かないで、彼はユダヤ人の王と自称した、と書いてください。」と言ったが、ピラトは「私の書いたことは私が書いたのです。」と答えた。

その罪状書きは、ヘブル語、ラテン語、ギリシア語の3ヶ国語で書かれ、そして大勢のユダヤ人がこれを読んだが、その罪状書き「ユダヤ人の王ナザレ人イエス」のヘブル語は、次の通りである。

ישוע הנצר ומלך היהודיה この4単語のそれぞれの頭の文字を取り出すと、なんと「יהוה」(ユッド、ヘー、ヴァヴ、ヘー)、つまり、エホバの御名がこの言葉の中から浮かび上がってくるのだ!

歴史を動かし、全被造物をイエスキリストへと集約し、イエスにあって全被造物を贖い、救い出される主は、ヘブライ語が読めないピラトさえも動かし、この罪状書きを書かせ、頑としてその内容を変えさせず、イエスこそ主であり王である事を示されたのだ。主はこのように、ユダヤ人に対し、彼らの言語で証されているのに、彼らは頑なに無視し続けているのは、残念な事である。

主はモーセに、自らを「わたしはある」と紹介された。すなわち主は、存在しておられる御方、宇宙万物全ての存在の根源であり、目的であり、自存者であられる。その主が、あの聖なる御方の手を見よ、くぎ跡を見よ、この御方こそが、あなた方を救う主である、この御方に立ち返りなさい、と言っておられる。

主のくすしい御業を覚え、キリストこそ永遠の昔から認証された救い主である事を心に留めつつ、キリストの受難と復活を覚える週を送る皆さんでありますように！イエス様のお名前によって祝福します！

横浜天声キリスト教会 礼拝 週報



集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → [youtube.com/c/横浜天声キリスト教会](https://www.youtube.com/c/横浜天声キリスト教会)

日曜礼拝

1部礼拝 10:30 賛美 11:00 礼拝
食事/フェローシップ 12:00～
2部礼拝(韓国語通訳有) 14:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
火～木 夜の祈祷会 19:30～

水曜集会

1部 13:00～
2部 19:30～

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



YouTube